令和3年度 沼田市通学路合同点検 対策と効果について

						通学路	の状況	况•危険	の内容	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		●実情
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名	量が	歩道・ 路側	が狭	見通しが悪	速度	その 他	特記事項	○対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
1	3	4-0	4	5	多い 6-1	帯がな 6-2	6-3	い 6-4	が高 6-5			
1	沼田小学校	沼田市	公民館通り線 (1041号線)	今井薬品から関越交 通車両置き場(清水 町)までの道路	0		0		0		・グリーンベルトはあるが道幅 が狭く、幹線道路への抜け道に なっているため速度を差とす に通行する車が多い。時間帯 指定の通行規制(車両通行止 めや片側通行など)をお願いし たい。	●実情・交通量が多く、道幅が狭い。 ・交通量が多く、道幅が狭い。 ・交長(清水町、榛名町、薄根町)から要望が上がっている。 ・30km規制とオレンジポールの設置をお願いしたし。 ○対応策 地域安全課・速度規制については、公安委員会で進めている。 建設課・オレンジポールの設置については、沼田小、市教委立ち全いで設置場所を決定していく。 警察・30km規制をかけていく予定(清水町下字路~サンボウ前信号まで)・※オレンジポールの設置により、歩道部分が明確になり、車がグリーンベルト上を通行することが少なくなった。また、車がすれ違う際、オレンジポールを避けるために減速し合うようになり、歩行者への安全性が大きく高まった。全体的に車の速度が遅くなり、安心して通行できるようになってきた。
2	沼田東小学校	沼田市	国立病院下原線 (1251号線)	石井ゴルフガーデン付近、ビバタウンドコモ 近、ビバタウンドコモ ジョップ沼田店付近の 道路が交差する場所	0	0		0	0		・児童の登下校時に交通量が 多く、速度が速い車も見られ る。児童の進行方向に対して協 道から出てくる車が多く、児童 の通行に注意を促す必要があ る。	●実情(沼田市PTA連合会長より) ・歩道と車道がない状態である。 ・車の流入が多い。 ・PTA連合会として危険として挙がっている。 ・車と歩行者が当たる事案(サイドミラー)も発生している。 ○対な策 地域安全課 ・外側線の塗り直しの検討 建整設課 ・環状線の工事を随時進めている。 ・完成までには時間がかかる。 ・ソフトポールの設置を検討(沼田東小と相談) 警察 ・事故があった場合には、相手が分からなくても通報してほしい。 ・3区に続いた。 ・3区に収制がかかっているため、速度制限はできない。 ※ソフトボールを設置していただき、脇道から出てくる車や脇道に曲がる車に対して歩行者への注意喚起をすることができた。
3	沼田東小学校	沼田市	上原横塚線 (16号線)	利根沼田文化会館南 側道路 利根沼田文化会館か ら東に進んで東和銀行 前の交差点(信号)ま での道路	0	0			0		・道路の北側の歩道が狭く、縁石等の整備も十分ではないため、整備をお願いしたい。交通量が多く、速度が高い車両もある。横断歩道はあるが、押しボタン式の信号があると、より安全に渡ることができると考える。	●実情 ・児童が登下校で使う。 ・機断歩道の機断が危険であり、信号(押レポタン式) が付くとよい。 〇対応策 警察 ・信号機は設置基準に満たないため設置は難しい。 ・見通しがよいため、歩行者に左右確認をして渡って もらう。 ・安全教育を学校にお願いしたい。 ・機断歩道もはっきりしている。 ※登下校時に横断する児童がいるため、押レポタン 式の信号機の設置を要望したが、難しいとのことだった。安全に横断ができるように、学校での日常的な声かけや指導を継続する。
4	沼田東小学校	沼田市	側道後平線 (1345号線)	関越聖苑前から上原 橋への道路 上原勝道橋から関越 聖苑前を通り下久屋橋 方面への道路	0	0				0	・交通量が多く、横断歩道がない。交通量が多くて危険であり、なかなか渡ることができないため、横断歩道の設置を要望したい。	●実情・車通りが多く、車が見えづらい。 ・横断歩道ができてほしい。 〇対応策 警察 ・横断歩道は設置することはできない。(カーブがあり、人が待つスペースがない)・信号があるので、遠回りでも通学路を安全な道を通すため、通学路の変更を検討してほしい。 ※登下校時に道路を横断する児童がいるため、横断歩道の設置を要望したが、設置できないとのことだった。国道120号線に出て設置済の横断歩道を使用するように通学路の変更をしたらどうかとの指導を受けたが、実現していない。
5	沼田東小学校	群馬県	国道120号線	沼田東小学校駐車場 出入口	0	0					・学童の送迎時間帯とぶつかる と車の通りが多くなる。保護者 が心配している。	●実情 ・ハ学校と特別支援学校及び学童クラブの車の出入 ロが一緒になっており、車の出入りが多い。 ・道路に注意喚起の文字を表記してほしい。 〇対広策 地域安全課 ・他の道路と繋がっていないため、対応が難しい。 ※路面に「徐行]等の注意喚起の文字の表記を要望 したが、難しいとのことだった。学童と東小では、車の 通り道を申し合わせているので、今後も周囲をよく見 て注意しながら通行するようにしたい。
6	沼田東小学校	沼田市	上原横塚線 (16号線)	ラポーレ周辺の住宅地 から上原橋一東和銀 行への道路に合流す る10箇所 上原橋から東和銀行 への道路	0					0	・道の両脇にカーブミラーがあり、脇から車が多数出てくる。	●実情・家やアバートが増えており、児童もたくさんいる。・協道から車がよく出てくる。・カーブミラーが設置してあるので、運転手への注意 吸起の連絡標識を設置してほしい。 〇対な策 地域安全課 建設課 警察 ・横断歩道(既存のもの)の塗り直し(1カ所)とダイヤマークの塗り直しを行う。 ・歩行者の左右確認を徹底してほしい。 ・注意喚起の標記はしない。 ・光見歌が多子校時に使用し、車の出入りが多い道路 である。既存の横断歩道とダイヤマークを塗り直していただき、運転者への歩行者に対する注意喚起を強めることができた。

					ì	通学路	の状況	R·危険	の内容	\$		●実情
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名	交通量が多い	歩道・ 路側 帯がな	車道が狭い	見通しが悪い	車両 速度 が高	その 他	特記事項	〇対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
7	3 沼田北小学校	4-0	4 金井線 (1172号線)	5 学校北東の五叉路	6-1	6-2	6-3 O	6-4	6-5	6-6	・信号機や横断歩道が無く、通行や横断が危険、歩行者も少なく、人の目につきにくい。・・グリーンベルトや道路表示の塗り直しや、目立つような通学路注意喚起の標識の設置をお願いしたい。	●実情 ・ゲリンベルトがなくなっている。 ・「止まれ」が消えている。 ・・「止まれ」が消えている。 ・車の利用が多い。 〇対応策 地域安全課 ・通学路の変更を検討してほしい。(危険な箇所なので歩道がある道に変更する) ・駄目なら別の案を検討する。 警察 ・倡号機は設置できない。(1時間に300台以上通行がないと設置できない) ・機断歩道についても5.5m以上道幅がないと設置できない。 ・一時停止「止まれ」の塗り直しを行う。 ※ ・ 校舎北側を歩いていた3つの斑は、東側を歩くよう通学路を変更した。東側の道路には縁石があり、中学生も利用していることから、以前より安全に登校出来るようになった。 ・一時停止「止まれ」の塗り直しは、未実施である。
8	沼田北小学校	沼田市	桜町中央通り線 (1162号線)	創価学会沼田文化会 館付近からカインズ ホーム沼田店に続く南 側の道路	0		0	0			 ・横断歩道の新設 ・薄くなったグリーンベルトの再塗装 ・ゾーン30の新設 	●実情 ・グリーンベルトと白線が消えかかっている。 ・児童が横断するのが怖い。 ○対応策 地域安全課 ・グリーンベルト右側のみ塗り直しをする。 ・白線は現状維持とする。 警察 横断歩道の設置基準があり設置できない。(ドライバーは信号を見て、手前の視断歩道意見落として事故を起こしてしまう可能性がある) ・「ソーン30」平成24年に設置したが、消防署の関係があり消防署・開閉には「ソーン30」をかけないことになっており、動かすことができない。 ※ ・学期に一度ある校外部会で、気を付けて横断したり、歩行するよう指導している現状である。 ・グリーンベルトの塗り直しは未実施である。
9	沼田北小学校	沼田市	桜ヶ丘線 (65号線)	津岐鮨付近の三差路 と、三差路から渡辺商 店前の信号までの南 側道路	0	0		0	0		・三差路は視界が悪く、信号がない。横断歩道を2回渡って登下校する。道路は交通量が多く、路側帯が狭い。信号待ちの車のすぐ脇を歩行する。よって、信号機及びガードレールの設置を希望。	●実情 ・歩道が狭く、朝交通量があり危険である。 ・積雪時、歩道に雪が溜まり、児童が車道を歩くこと になる。 〇対応策 建設課 ・道路の構造を変えるのは難しい。 警察 ・信号の設置は設置基準(150m間隔必要)を満たさないたの難しい。 ※学期に一度ある校外部会で、気を付けて横断したり、歩行するよう指導している現状である。
10	升形小学校	沼田市	栄町西中央線 (2057号線)	沼田市環状線予定道路(セブンイレブン前、沼田脳神経外科循環器科病院前から整備された環状線まで)	0	0	0				・朝の交通量が多いが道両側に分離された歩道が無く、側溝 転落防止のための柵があるが 歩行者の逃げる場所を遮って いる。 ・歩道と車道の分離 ・用水路(側溝)に蓋をする	●実情・・機断歩道が渡りづらい。 ・・機断歩道を渡った後も歩道が狭い。 ・・車がすれ違うと通りづらい。新しい道に行くまでが危険である。 〇対応策 建設課・・用水路の蓋を閉めるのは難しい。 警察 ・・機断歩道の塗り直しを行う。 PTA連合会長・・通学路の変更はどうか? ※横断歩道は塗り直にされている。しかし、渡った後の道路は狭いままなので、車が来たり雪道だったりすると危険である。
11	升形小学校	沼田市	戸鹿野鷺石線 (60号線)	升形小学校入口押し ボタン信号から小学校 西門まで		0	0				・道幅が狭いため、児童が登下 校の際に車と接触しそうにな る。 ・登下校時の時間指定進入禁 止措置 ・歩道(ケリーンライン)の設定	●実情・・道幅が少し広くなったが、車が通ると危険である。・車のすれ違いがあったとき、危険である。 ○対応策 地域安全課・・グリーンベルトは道路の本復旧が終わったら引きたいと考えている。 警察 ・時間の規制はすぐにはかけられないので難しい。・ 規制をかけるには、地域の意見も必要になってく る。(住民の了解が必要) ※1・2年生の下核時は戸座野町バトロール隊が出てくれ、学校から自宅近辺まで危なくないよう一緒に 歩いてくれている。学校職員も、升形小学校入り口押 しボタン信号まで、付き添い下校の様子を見守っている。
12	利南東小学校	沼田市	金刀比羅上線 (2150号線)	学校坂						0	・整備が不十分のため、登下校中の怪我が多い。 ・傾斜地にある板のため危険。 降雨、降雪時、地震などで更に 危険が増す。 ・山の中にあるため、人目につきにく、不蓄者や動物(クマなど)の危険がある。 〇児童が安全に登下校できるように整備をしてほしい。	・街灯と防犯カメラの設置、動物へのセンサーカメラ の設置、不審者対応の非常ボタンの設置をお願いし

					i	通学路	の状況	R·危険	の内容	\$		●実情 ○対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名		歩道・ 路側 帯がな		見通しが悪い		その 他	特記事項	
13	3	4-0 沼田市	4 こんびら線 (2299号線)	金比羅坂	6-1	6-2	6-3	6-4		0	・整備が不十分のため、登下校中の怪我が多い。 体質料地にある坂のため危険。 降馬・地震などで更に 危険が増す。 ・山の中にあるため、人目につきにくく、不審者を動物(クマなど)の危険がある。 〇児童が安全に登下校できる ように整備をしてほしい。	●実情 ・急坂である。 ・竹の葉が常に覆っている。 ・壁の土がはき出しになっている。 ・整の土がはき出しになっている。 ・水が染み出ている。 〇対広等 地域安全課・勝犯灯、防犯力メラは現在設置してある。追加があれば声域安全課に連絡してほしい。 ・防犯力メラの増設は検討が必要である。 ・両来時など道路の状況が悪しときには保護者送迎など、柔軟な対応も検討してほしい。 建設課 ・道路に係るものについては建設課が対応する。 ※対策が進んでいないため、地域・保護者による安全/トロール、教職員の定期的な通学路の点検、児童への安全指導に継続して取り組んでいる。
14	利南東小学校	沼田市	中島1号線 (2403号線)	新通学路坂						0	・整備が不十分のため、登下校中の怪我が多い。 ・焼料地にある坂のため危険。 降雨、降雪時、地震などで更に 危険が増す。・・山の中にあるため、人目につ きにくく、不審者や動物(クマなど)の危険がある。 〇児童が安全に登下校できる ように整備をしてほしい。	●実情 ・先日熊が出没した。 ・森の中を通るため、周りが木だらけであり、外から 見えにくい。 ・動物が出ると危険である。 ・竹が反ってくる。 地域安全課 ・防犯が、防犯カメラは現在設置してある。追加があれば地域安全課に連絡してほしい。 ・防犯カメラの増設は検討が必要である。 ・両天時など道路の状況が悪いときには保護者送迎など、柔軟な対応も検討してほしい。 建設課 ・道路に係るものについては建設課が対応する。 ※対策が進んでいないため、地域・保護者による安全バトロール、教職員の定期的な通学路の点検、児童
15	利南東小学校	群馬県	国道120号線	久屋原町東信号付近	0	0			0		・交通量が多く、車輌速度も高い。 信号を渡ってすぐの付近が、歩 遠はあるが大変狭く危険である。歩道の幅を広げることや、 ガードレールを設置してほしい。	●実情 ・信号渡ったところが狭く危険である。 ・交通量が多いため、ガードレールがあるとよい。 〇対応策 土木事務所 ・渡ったところの歩道を広げることは難しく、ガード レールを付けると歩道がさらに狭くなってしまう。今後 検討していきたい。 ・縁石の上にラバーボールを来年度以降設置を検討 したい。 ・場れの少量がある。 ・場れの必要を課 ・防犯カメラの追加の予定はなく、設置してある防犯 カメラの映像は誰もが見られる物になっていない。 ※対策が進んでいないため、地域・保護者による安全バトロール、教職員の定期的な通学路の点検、児童への安全指導に継続して取り組んでいる。
16	利南東小学校	群馬県	国道120号線	久屋原信号付近	0	0			0		・交通量が多く、車輌速度も高い。 に、 信号待ちをするスペースが少な く大変危険である。スペースを 広げることや、ガードレールを 設置するなど、安全に信号待ち ができるようにしてほしい。	●実情 ・待機場所が狭い。 ・奥に民家があり車の出入りがある。 〇対応策 土木事務所 ・用地の幅がない。 ・防護棚の検討をしてきたい。(来年度以降) ・ラバーボールの設置の検討 PT基合会長 ・PTAから東電の土地に関して言えないか考えてみる。 ※対策が進んでいないため、地域・保護者による安全バトロール、数職員の定期的な通学路の点検、児童への安全指導に継続して取り組んでいる。
17	利南東小学校	群馬県	国道120号線	利南東小入口信号付近	0	0			0		・交通量が多く、車輌速度も高い。 い。信号待ちをするスペースが少な く大変危険である。スペースを 広げることや、ガードレールを 設置するなど、安全に信号待ち ができるようにしてほしい。	・防護柵の設置を検討する。(予算要求する) ※対策が進んでいないため、地域・保護者による安
18	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	発知新田駐在所北側 の横断歩道付近		0	0		0		・道幅が狭く、車両速度が高 い。注意喚起のためにも、横断 歩道の塗り直しやスクールゾー ン等の明示をお願いしたい。	●実情 ・奈良町の児童はスクールバス通学をしているが、中学生が通学している。 ○対応策 土木事務所 ・区画線はきれいに引けているので問題ない。 警察 ・横断歩道の見直しに伴い、バス停近くの横断歩道 は撤去対象になっている。しかし。通学路になっている あため、横断歩道の多り直しの候補に挙げておく。 ※横断歩道の変り直しは行われていない。
19	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	アップルロード入りロ 十字路				0	0		・反感応式の信号機が設置されている箇所であるが、車両速度が高く、北から来ると見通しが悪い場所である。横断歩道は薄なっているため、塗り直し等をお願いしたい。	●実情 ・見通しが悪い。 ・スピードを出してくる車が多い。 ○対応策 土木事務所 区画線の参り直しを交差点周りを早めに行いたい。 (今年度できるか分からないが) 警察 ・機断歩道の塗り直しを行う。 ※機断歩道の塗り直しは行われていない。

					;	通学路の状況・危険の内容				*		●中体
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名	交通	歩道・	車道	見通し	車両	その	特記事項	●実情 ○対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
1	3	4-0	4	5	量が 多い 6-1	路側 帯がな 6-2	が狭 い 6-3	が悪 い 6-4	速度 が高 6-5	他 6-6		
20	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	下発知町生活改善センター付近横断歩道付 近	0 1	0 2		0.4	0		・南方が下り坂で車両速度が高 い。注意喚起のため、横断歩道 の塗り直しやスクールゾーン等 の明示をお願いしたい。	●実情 ・スピードが出やすい。 ○対応策 土木事務所 ・区画線の塗り直しを進めていく。 警察 ・視断歩道の塗り直しの候補に挙げておく。 ・機関歩道の塗り直しが行われていないが、車道外 側線は塗り直しが行われている。
21	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	岡谷上バス停近くの横 断歩道付近	0	0			0		・車両速度が高く、バス停付近 から道を横断する児童もくい る。そのため、横断歩道の塗り 直しやスクールゾーン等の明示 をお願いしたい。	●実情 ・パス停でスケールバスの児童を降ろしている。 ・今後登校時にもバス停として考えている。 ○対応策 土木事務所 ・区画線は残っているが、順番で塗り直しを行ってい く。(バス停付近を中心に) 警察 ・パス停付近の横断歩道は危険であり、横断歩道の 搬去対象とした方が安全であり、撤去する。(区長さんに話を通してから) ・横断歩道がなぐても安全を確認して渡る。 ※横断歩道の塗り直しは行われていない。
22	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	干明学習墊東側横断 歩道付近		0			0		・道幅が狭い場所でも車両速度が高い。そのため、横断歩道の塗り直しやスクールゾーン等の明示をお願いしたい。	●実情 ・スピードが出るところであるが、児童はあまり通らない場所である。 ○対応策 警察 ・利用している児童がいないこと、児童が待機できる場所がないため、撤去対象とする。(危険な横断歩道である) ※横断歩道の塗り直しは行われていない。
23	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	セブンイレブン十字路	0				0		・交通量が多く、車両速度が高い。信号機が設置されているが、機断歩道が薄くなっているため、塗り直し等をお願いしたい。	●実情 ・交通量が多い。 ○対応策 警察 ・昨年度挙げているので、今後塗り直しを行っていく。 ※横断歩道の塗り直しが行われ、自動車の運転手からも横断歩道の塗り直しが行われ、自動車の運転手からも横断歩道がはっきりと認識でき、注意喚起ができた。児童生徒も安心して交差点を渡れるようになった。
24	池田小学校	群馬県	県道上発知材木町 線 (266号線)	岡谷バス停付近の横 断歩道		0		0	0		・路側帯が狭く、車両速度も高い。南方が下り坂となり見通しが悪い場所である。バス停付近が悪い場所である。バス停付近から道を横断する尺重も多化から道を横断歩道の塗り直しやスクールゾーン等の明示をお願いしたい。	●実情 - 岡谷のスクールバスのバス停であり、多くの児童が 果るため、横断歩道を横断歩道を渡る児童も多い。 ・ 横断歩道やひし形のマークを塗り直してほしい。 ・ 注意喚起についてもお願いしたい。 〇対応蒙 警察 ・ 住宅街で乗り降りする児童が多いため、横断歩道 の塗り直しを行う。(来年度になるかも) ※横断歩道の塗り直しは行われていない。
25	池田小学校	沼田市	西部通学路線 (3030号線)	岡谷町のセブンイレブ ン北西の横断歩道	0				0		・朝や夕方の交通量が多いため、横断歩道の引き直しと明示をお願いしたい。	●実情 ・中学生と岡谷の児童が渡る。 ・注意喚起をお願いしたい。 〇分はな 地域安全課 ・看板等設置してあるので、引き続き様子を見る。 警察 ・横断歩道の塗り直しを行う。 ※すでに看板等が設定してあり、横断者ありの注意 喚起ができているため現状維持
26	池田小学校	沼田市	池田神社参道線 (3207号線)	池田小学校及び中学 校南側道路		0					・道幅が狭く、児童生徒が通る 場所を明確にし、車との接触や なを防ぐため。昨年度、白線や 小学校校門前の横断歩道は塗 り直してもらっていますので、グ リーンベルトについて再度、引 き直しをお願いしたい。	●実情 ・グリーンベルトの塗り直しをお願いしたい。 ○対応策 地域安全課 ・グリーンベルトについては、近年塗り直しをしていな い。塗り直しについては候補に入れておく。 ※グリーンベルトの塗り直しは行われていない。
27	薄根小学校	沼田市	羽十二南線 (4158号線)	沼田市堀廻橋から中 学校へ上がる市道						0	・道路の崖側が崩れてきている。 ・達の崩落防止施工と再舗装を お願いしたい。	●実情 ・道路の崖側が崩れているため、手すりが落ちてしまっている。 ○対応策 建設課 ・路屑が少ないため、もちかえって検討する。当面の 間は、土のうで対応する。 ※児童生様に危険が及ぶ可能性にあるひび割れ部 分に土のうが並べられている。そのため、現在は、児童が崖側に落ちる危険は少ない。一方で、ひび割れが土のうから通行者側に伸びてきている地点も見られる。まだ少ない状況であるが、りの状況を見つつ抜本的な対策について検討を続けていただきたい。 通学する児童は、危険を感じることがなくなったと話している。たかし、土のうにより通行できる幅が狭くなってしまったと語っている。

			通学路の状況・危険の内容				●実情					
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名	交通 量が 多い	歩道・ 路側 帯がな	車道が狭			その 他	特記事項	○対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
28	3 薄根小学校	4-0 沼田市	4 善桂寺岡谷線 (24号線)	5 沼田市善桂寺の信号 から東に延びる市道沿 い	6-1	6-2	6-3	6-4	6-5	6-6	-グリーンベルトの色が落ちてき ている。道路と歩道を隔てる ボールもない。 -グリーンベルトの引き直しによ る、通行車両への注意喚起。	●実情 ・交通量が多く、道幅が狭い。 ・雨天時に傘をさすと危険である。 ○対応策 地域安全課 ・外側線及び原則ラインの塗り直しを行う。 警察 ・横断歩道の塗り直しを行う。 (※ソフトコーンが設置され、以前よりも児童の歩行の 安全が確保された。横断歩道の塗り直しは実施され ておらず、現在ほとんど見えない。また、センターラインもほとんど見えない状況である。雪や塩かル等の影響か、現在はソフトコーンが汚れており見えにくい 状況になっている。 通学する児童は、ソフトコーン設置により安心感が 増した。しかし、歩道が狭い地点については、車が近くを通る際今も危険を感じることがあると話している。
29	薄根小学校	沼田市	恩田線 (19号線)	三国自動車から踏切 までの間の市道	0	0	0				・グリーンベルトの色が落ちてきている。道路と歩道を隔でるボールもほとんどの部分でない。踏切から国道291までの区間についても歩道はあるが狭い。・グリーンベルトの引き直しによる、通行車両への注意喚起。可能であればガードレールの設置。	日本がおんといるところと 画す。(味味にひて手げる) ・滅速ラインの塗り直しを行う。 建設課 ・用地買収することは、大きな事業になるので難し い。 ・ソフトコーンの設置を行う。
30	薄根小学校	沼田市	高橋場善柱寺線 (12号線)	町田町のスーパーこい け付近の道路	0	0	0	0	0		・歩道が狭い、歩道がない所 (白線の上に竹やぶの土がのっ ていて白線が見えない)、白線 ブでは竹やぶで下る車から歩 行者が見えない、坂道なのでス ピードを出す車も多く、何度も 危険な思いをしています。反対 側はガードレールがあるが、足 まいそうである。何人も歩く道で はありませんが、高齢の方も歩 いている。事故の起きる前に対 策をしてほしい。	●実情 模断が遺が薄く、その下のカーブの歩道が狭い。そ のため、少し離れた道を登下校する児童があるが、 歩道がない。 〇対応策 建設課 ・用地の調査も含めて調査をする。 警察 ・横断歩道の塗り直しを行う。 ※横断歩道の塗り直しま実施されていない。歩道の 白線は現えない状態になっている。通学する児童 は、危険を感じることはなく登校できていると話している。
31	薄根小学校	沼田市	井土上線 (20号線)	三国自動車から、井土上の踏切までの間。	0	0		0	0		・抜け道として使われていて、ス ビードを出している車両を非常 に多く見かける。ガードレール 等の設置を是非お願いしたい。	●実情・幅が狭いところがあり、田んぼに落ちそうになる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
32	薄根小学校	沼田市	手古又線 (3005号線)	区間全部	0	0	0		0		・西町田町の小田原緑化開発 の通りが歩道がなく抜け道のように利用する人が多くで朝の通 学時間帯が通勤時間帯と重な る為、60キロくらいで走っていた 車がたくためる。子供たちも 道幅によって右に渡ったり左に 渡ったりするのでとても危険で ある。	●実情 ・登下検時、車が気になる。 ・歩道が狭い。 ・グリーンベルトもしくは注意喚起の看板を設置して ほしい。 〇対応策 地域安全課 ・「通学路注意」の看板の設置を検討する。 ・グリーンベルトの設置については、来年度以降検討したい。 警察 交番、地域課と情報共有する。 ※看板が設置となるとなく登校 できていると話している。
33	薄根小学校	群馬県	県道木佐山沼田線 (265号線)	善桂寺の信号から十 間橋までの間		0				0	・歩道が狭い。また、歩道が薄く なっている。	●実情・大きな車(トラック等)が通るため、歩道が狭い。・オレンジボールの設置と歩道のラインを引いてほしい。 ○対応策 土木事務所・ラインの塗り直しを調査して行う。(センターラインは 警察の管轄)・オレンジボールについては検討したい。(歩道がさらに狭くなってしまう可能性があるため) ※歩道を示す例線については、全線で塗り直しされており、冬季でも見やすくなっている。一方で、黄色のセンターラインと横断歩道は部分的にほとんど 消えている箇所が見られる。 登校する児童は、危険を感じることなく登校できて いると話している。

		White of the second sec					の状況	₽∙危険	の内容	容		●実情
No.	学校名	道路管理者	危険箇所の路線名	危険箇所の箇所名	量が	歩道・ 路側 帯がな	車道 が狭 い	見通し が悪 い	車両 速度 が高	その 他	特記事項	〇対策等(担当部署 略称) ※対策後の効果について
1	3	4-0	4	5	6-1		6-3	6-4	6-5	6-6		
34	川田小学校	群馬県	国道145号線	生方資源を川田小学 校方面に向かって降り てくる途中	0				0		・国道に面した家の子どもは、 片側にしか歩行者専用通路が ないため、横断逆道がない場 所を渡らざるを得ない。 ※警察からの指導として、歩行 者通路でない場所を黄色い旗 を持つなどして通り一か所で横 断するように指導を受けた。	●実情 ・横断歩道がないところを渡らなければならない。 ・横断歩道を設置してほしい。 ・注意喚起の看板の設置をお願いしたい。 ○対応策 警察 ・左右をよく確認して渡ってもらう。 ・学校での安全教育をお願いしたい。 ※道路を横断する際には、左右の確認を必ず行い、 十分安全に注意するよう指導した。 ※可能な限り、上級生が下級生と一緒に帰り、安全 に横断できるよう指導した。 ※で展進者に、今後も横断の様子を可能な限り見ても らうよう依頼していく。
35	白沢小学校	沼田市	白沢・川場線 (S104号線)	初穂ゴルフ場入り口周 辺						0	・変則的な交差点であり、通学 路であることが分かりづらい。 注意看板の設置を希望する。	●実情 ・変速=差路であり、交差点の注意喚起がない。 ・ゴルファーと児童の登下校の時間がかぶる。 ・注意喚起の看板がほしい。 〇対応策 地域安全課 ・路線沿いに通学路を促す看板の設置を検討する。 警察 ・停止線の塗り直しを行う。 ※選転手への注意喚起の看板の設置を確認した。 学校でも、通学部会などで当該箇所の危険性と対策 を講じることを伝え、通行する際には十分(注意するよう)に指導しているので、危険箇所として認識して通行することができている。
36	利根小学校	群馬県	国道120号線	国道120号線高戸谷 地区の歩道(「美容室」 ~「まるきゅう」)	0	0			0		・通学路として歩いている児童 がいるので、グリーンベルトを 設置してほしい。	●実情 ・グリーンベルト設置をしてほしい。 ○対応策 土木事務所 ・職需について歩道に雪を寄せないようにする。 ※ ・今期は、歩道の半分ほどまで除雪してあり、歩道が確保できている。 ・保護者としては、安全確保のため、グリーンベルト の設置を希望している。この場所は、車道幅がないと いう回答だが、設置されている他の道路と同じくらい の幅であるので検討していただきたい。
37	利根小学校	沼田市	砥山線 (T0201線)	利根郡信用金庫追貝 支店前の側溝						0	・側溝の蓋の隙間があり、児童 の足がはまる可能性があるの で、塞いでほしい。	●実情 ・側溝のすき間が空いていて通学していて怖い。 〇対応策 建設課 ・すき間を埋めていく作業を行う。 ※大きかった隙間を埋めていく作業は行われたよう だが、まだ、隙間があり、小学生の足がはまる危険性 がある。
38	利根小学校	群馬県	国道120号線	利根町「吹割大橋」か ら高戸谷6番地の歩道	0	0			0		・歩道が狭く、縁石がないところ もあり危険である。冬場は車道 をかいた雪が寄せられて歩け なくなる。	●実情 ・車道に雪がよってしまい、児童が歩道を歩くことができない。 ・歩道が狭い。 ・縁石があるが、冬季雪が入ってくるため、普段から一列で歩かせている。 ○対応策 土木事務所 ・除雪については、車道・歩道をかいていく。民家もあるので、何かあれば、鎌田事業所に連絡してほしい。 警察 ・横断歩道の塗り直しを行う。 ※ ・今期は、積雪時に歩道の除雪がされていることが多くなり、児童は安全に登校できた。 ・課題としては、積雪が多い日は、歩道の除雪がなく、・登校時に間に合っていなかった。土木事務所鎌田事業所に連絡をして除雪してもった。

^{☆8}年連続で危険箇所として合同点検を実施している沼田東小学校の危険箇所「国立病院下原線(1251号線)」及び、令和3年度、平成30年度、平成26年度に升形小学校で合同点検を実施 している東下原線(2063号線)は、3・3・1環状線が開通し整備されることで、通学路として安全に児童生徒が通学できる。(沼田東小・升形小・沼田中・沼田南中)地域の保護者も開通を要望 している。

[☆]沼田土木事務所より、「歩行者・自転車の安全な移動空間の整備」として、利根町大原の「国道120号(大原交差点) 交差点改良」及び沼田市上久屋町の「県道沼田大間々線(上久屋町第二エ区)歩道整備」を実施しており、通学路として安全に児童生徒が通学できる。